



～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>
旅立ちの春はもうすぐそこです・・・

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」の言葉通り、あっという間に年度末を迎えています。つい先日まで「節分」だった緑のひろばも今は「6年生からみなさんへ」のメッセージが紹介されています。給食の放送では、放送委員さんの企画で「緑小学校思い出インタビュー」が毎日放送されています。放送委員の5年生と6年生との生インタビュー放送です。修学旅行、運動会、臨海自然教室などの大きな行事から日々の生活の中で友だちと過ごした何気ない時間などこれまでで一番心に残っている思い出や「小学校生活は無限ではないよ」「1日1日を大切にしてください」「緑小をもっともっといい学校にしてください」など6年生として在校生へのメッセージをお話してくれます。6年生一人一人の声を直接聞くことができる貴重な時間です。毎日頑張っている5年生の放送委員さんもとて頼もしいです。

そして、2月21日には「6年生を送る会」が開かれました。5年生が中心となって準備を進めてくれました。当日は1年生から5年生まで大活躍でした。5年生は在校生の最上学年として全体を指揮し、校内ウォークラリーで各ブースを運営してみんなを楽しませてくれました。去年のうちから話し合いを進め、大道具を作って準備し、進行や手順を何度も確認し、自分たちで6年生を楽しませるんだという自覚と責任を持って取り組んでいました。本番では上手に時間配分をしてみんなが楽しめるように気を配り一人一人が一生懸命に動いていました。ウォークラリーで各ブースを回るとき、なかよし班のリーダーを務めたのは4年生です。これまで高学年の先輩たちに任せていたリーダー役を引き継ぎリーダーの自覚をもって立派に果たしていました。自分が楽しむためではなく、6年生をおもてなしするという気持ちを持つことができました。下級生への気配りをするのも忘れませんでした。他にも6年生へのプレゼントのペン立てを作ったり、アーチのお花を作ったりしたのも4年生です。3年生は招待状を作って6年生に事前に直接お渡しするという大役を任せられました。送る会のトップバッターのお仕事です。これまでの感謝の気持ちを込めて1枚1枚丁寧に手作りしました。6年生の教室にお邪魔して、一人一人手渡ししている時はとても和やかな雰囲気です。少し恥ずかしそうにしている表情が印象的でした。2年生は6年生へのプレゼントにしおりを作りました。濃紺の地に淡い色のデザインがアクセントになっている素敵なしおりです。はさみを使ったりのりを使ったりして丁寧に作りました。1年生はメダルを作りました。大きな大きなメダルです。真ん中にメッセージを書きました。優しくしてくれたお兄さんお姉さんのことを思って一生懸命に丁寧に書きました。精一杯背伸びをして、6年生にメダルをかけてあげました。メダルをかけてもらった6年生は少し照れくさそうに、でもとてもうれしそうな表情でした。これまでの6年生の姿を見て最高学年の役割を学んできた5年生が立派に「6年生を送る会」の中心的役割を果たしてくれました。1、2、3、4年生もこれまでたくさんお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えたいという気持ちが伝わるようで、とても立派でした。みんな頼もしい姿でした。6年生についても、そんな下級生の思いを素直にそして温かな気持ちで受け止める姿があり、とても素敵な子供たちだと改めて感じました。全校児童が仲良く温かな雰囲気は来年度も引き継がれていくものと思いました。心のこもった手作りのとても温かい会になりました。

あっという間の1年間。子供たちはどの学年も一人一人成長していることを改めて感じました。6年生はもうすぐ巣立ちの時を迎えます。1年生から5年生の進級は目の前です。今年の卒業式は緑小学校全員でお祝いです。下級生にどんな背中を見せて6年生は卒業していくのでしょうか。1年生から5年生は卒業式で何を感じ学んでいくのでしょうか。6年生が誇りと希望をもって卒業を迎えられるよう、1年生から5年生が自信をもって安心して進級を迎えられるよう、学校でもそれぞれの教室で過ごす日々を大切にしっかりと学年の締めくくりをして参ります。ご理解ご協力をよろしくお祈りします。

旅立ちの春はもうすぐそこまで来ています。



1年間の感謝の気持ちを形にして・・・

今年度も無事に安心安全に子供たちが学校生活を送ることができたのは、支えて下さる保護者の方や地域のみなさまのご協力なくしてはあり得ません。学校では、子供たちがこれまでの自分たちの学習や生活を振り返り、自分たちがたくさんの方の温かい見守りや力強い応援で支えられていることに気づき、改めて感謝の気持ちを形にして伝えることができるよう支援しております。



先日は2年生と5年生が野菜作りやお米作りでお世話になった農業ボランティアの楡木さんに手作りの紙芝居や学習成果の発表を参観していただき、感謝の気持ちをお伝えしました。楡木さんからは「おいしいものを食べると自然に笑顔になる」ことを教えて頂きました。



毎日の一番の楽しみ、みんなが大好きな給食。その大好きな緑小自慢の給食を安全においしく愛情たっぷりに考えて、作って下さるのが栄養士の先生と調理員さんです。一人一人の感謝の気持ちをお手紙に書いて、先日各クラスの代表の人から直接お渡し



しました。調理員さんたちも笑顔で受け取って下さいました。

また、毎朝安全に登校できるよう見守って下さっているのは、お二人の交通指導員さんや学校運営協議会の委員のみなさんや保護者の方々の見守りのご協力のおかげです。毎朝立って下さり子供たちにあの手この手で「おはよう」の声かけをしてくださいます。「今日はもうみんな元気に通ったよ」「なんだか今日は人数が少なかったな。ちょっと風邪引きが増えてきたかな」登校の時のわずかな時間でいつも安全だけでなく表情も見守って下さっています。他にも学区内には「子どもを守る家」にご協力いただき日常的に安全を見守ってくださる方々がたくさんいらっしゃいます。先日の一斉下校時に訪問させていただきお礼をお伝えすることができました。プレートを設置していただいていることが、防犯効果と子供たちの安心感につながっています。



さらに、校舎の中や外の環境を整えて安全に学習したり潤いのある生活ができたりするように支えて下さっているのは、グリーンブックス、グリーンフラワー、チャーミーGreenの保護者ボランティアのみなさんや剪定ボランティア海老原さん、はつらつ体操で毎週水曜日に来てくださるやってみっぺいちご隊のみなさんです。また、朝のささやかな時間をお話の世界で楽しませてくださるのが、読み聞かせボランティアのみなさんです。多くのみなさまにお世話になりながら、お一人お一人にお礼の気持ちを直接お伝えする機会がなかなかありません。子供たちは日頃お世話になっている方々に少しでも感謝の気持ちをお伝えできたらと準備中です。後日感謝の気持ちを形にしてお届けできたらと思います。

他にもそれぞれの学年の学習や行事にはその都度保護者の方のご協力や地域の方のお手伝いをいただいています。この1年安全に滞りなく教育活動を継続することができ、子供たちが元気いっぱい生活できたのはそのようなご協力のおかげです。心から感謝いたします。

4月号で「令和5年度こんな緑小学校を目指します」と今年度のスローガンと目指す教育活動の姿、目指す児童の姿をお示しました。この1年間の学校の取組はご家庭や地域のみなさまにどのように写っていたでしょうか。緑小学校は目指す目標に近づいていたでしょうか。児童212名、職員31名でスタートした令和5年度もまもなくゴールです。保護者のみなさま、地域のみなさま1年間大変お世話になりました。そして今後も子供たちの姿を通して緑小学校を知っていただき、みなさんに応援していただける学校を作っていけるよう努めてまいります。今後よろしくお祈りいたします。

「学級のいいな」を見つけた3か月

1月号でお伝えした通り、子供たちに後期後半は「学級のいいな」を見つけてもらいました。「みんながお話をよくきくところ」「なんだか教室が楽しいところ」「失敗したときにだいじょうぶって声をかけてくれる人がいるところ」「みんなが仲良く外で遊ぶところ」「いつも笑っていられるところ」「やるときはやる場所」「先生もみんな仲がいいところ」「ふわふわ言葉を使うところ」「何でも本気で取り組むところ」などたくさんの意見がポストに届きました。子供たちが見つけた小さないいなが集まって、図書室の前の掲示板に季節外れのたくさんのひまわりが咲いています。



<お知らせとお願い> ・春休みは、3月23日(土)～4月7日(日)までの16日間になります。

・「家庭でできる学力アッププロジェクト(<https://sites.google.com/view/hogosya-leaflet/>)」が栃木県教育委員会からアップされています。春休み中の家庭学習のご参考にご一読ください。

・今号が令和5年度学校だより「みどり」の最終号になります。一年間、本たよりのご一読、本校へのご支援・ご協力、本当にありがとうございました。また、緑小ホームページにもアクセスをいただき、感謝申し上げます。

・年度末の教職員の定期異動が3月24日(日)の新聞に掲載されます。なお、緑小から転退職する職員の「離任式」は、3月28日(木)に実施します。出席する場合の登校時刻は通常通りです。下校は9時15分一斉下校の予定です。転退職する職員については、25日(月)に「すぐー」でお知らせします。